

保存版

住吉神社大祭松明行事

花の筒 当番心得



浮気住吉神社

平成 1 6 年 3 月改訂

1月3日までに準備するもの (12月初旬と下旬に打合せ)

一応、餅当番、買い物当番の分担を行う。ただし、お互いに協力し合う。

餅当番

- ・神饌の餅（餅当番）
- ・餅米九升（大祭前々日中に漬け、前日朝につく）
お鏡18個（内、鼠喰い1個分を含む）
（お弓用白蒸しを1臼ずつから少しずつ取り、どんぶり1杯分ほど取る）
- ・餅くくりよう細縄（在庫確認のこと）
- ・お弓関係一式...平成16年新調の備品を使用する。
- ・柳箸...を祝い箸で代用する。
- ・裃にアイロン

買い物当番 祭礼に関する購入品

購入品

- ・ローソク大1本（**30匁**）...在庫確認のこと...三野紙店
 - ・木炭9kg（土佐備長炭が保ちもよく最適である。ただし、6000円必要ディアルトで購入可）
 - ・菜種油 3合瓶1本：流しの下に置いてある。...念のため宮世話に確認
 - ・燈籠用ローソク8灯分...ポ-ティブキャンドル大1箱12個入り（ガラス容器に入れて使う。）
 - ・燈芯...1束
 - ・提灯用ろうそく3号
 - ・祝箸
 - ・神饌もの（下記の囲み枠のもの）をスーパー等で買い求める。
過去は下村商店購入依頼していたが、経費節約の折から花の筒で購入する。（大祭前日には揃えておく）特に、鯉は手に入りにくい状況なので、里中川の鯉を借用することを自治会長に依頼しておく。式典終了後川に放つ）

以前のやり方

・お弓用の材料

・弓用 篠辺竹大2本（直径3センチメートル程度） 緒縄2本（麻・約6メートル）

・矢用 篠辺竹6本（直径1センチメートル程度）枇杷の葉6枚（北条信雄宅依頼）

・柳箸 2本（長さ約30センチメートル）佐野兼晴宅 佐野重樹宅

今後の方向として提案

弓一式については備品として既製のものを揃える（毎年篠辺竹を揃えるのが困難な状況）、柳箸についても代用品で新品を準備してはどうか

・舟橋巫女（栗東町霊仙寺）に大祭当日の式の依頼をする。（TEL552-4597 船橋啓之宅）

宮世話から直接頼まれているのを確認の上電話する。
年末に行う。

反省事項

平成16年1月10日のろうそくは100匁だったが大きすぎた。使い残しの和ろうそくは買い取ってくれる。

・鯉（１匹）、塩（在庫確認のこと）...（炊事場に袋入りで置いてある）、のり（１巴）、昆布（６枚）、蜜柑（２０個）
りんご（５個）、するめ（１０枚）、御神酒（１升...のし付き）、お茶（２００g）
ちりめんじゃこ（袋入り７個）、菓子、大根１、人参２、白菜１、

- ・洗い米...当番の方で準備
- ・来客用茶菓子（生菓子）を廃止し神饌もので賄う。お下がりを盆に分け、盛りつける
- ・昼弁当...巻きずしとイナリのパック入りで注文する。（以前はうどん）
南洋軒のパック寿司などで検討要（予算を示すこと 700 円）
（３日の松明結いで神事年長に来客数確認こと）
例年：招待者（自治会長含む）＋当番３＋弓３＋宮司＋巫女＋年長
（神事中・知新連）＋中老＋氏子総代責任者＋社守＝ 人
- ・御神酒（３００ミリビン）【以前は八寸】...あおき屋に注文する。配達依頼のしは佐野兼晴さんに印刷依頼。

１ 月 ３ 日

御弓等を作成 ...不要

的紙貼り付け

弓矢の点検

点検...花の筒が使用する道具一式については社務所押入左下に格納してある。

- ・ １ ２ 燈の土器・御神酒用雄ちょう雌ちょうの鉄瓶・黒盆・黒碗・弓用とっくり・かわらけ・塩・洗米用皿
- ・御簾（脇宮・弁財天）・本殿御簾・拝殿幕
- ・ふさ一式（のばして入れてある） 国旗関係 弓用袴（上段中央にあり）
- ・本殿前中門幕・餅くくりよう縄と輪
- ・みおく、餅用へぎ板・拝殿の幕張、燈籠、ローソク
- ・国旗２組（鳥居・拝殿用）

- ・敷きむしろ・竈(かまど)・竹編みの簾・火吹き竹３本の用意。手松明１本
- ・木炭 9 k g（土佐備長炭が保ちもよく最適である。ただし、6 0 0 0 円必要アイテムで購入可）
- ・燈芯の用意（古いのがいっぱいある）
- ・提燈（龍青会館）
- ・しゅうし参り使用の手提げ提灯（神事中・知新連）

大祭前々日

餅米 9 升を前々日中に漬け前日につく。（鏡餅 18 個、内ネズミ喰い餅 1 個含む）
同時に弓用白蒸をとる

大祭前日（朝）

神饌の餅（餅当番）

餅米 9 升（前々日中に漬け、大祭前日の朝につく）

- ・お鏡 18 個（内、鼠喰い 1 個分を含む）

（お弓用白蒸しを 1 臼ずつから少しずつ取り、どんぶり 1 杯分ほど取る）

前日

- ・ 12 灯の土器（灯芯: 1 灯 2 芯）と竹押さえ（ひご）古い場合とりかえ
- ・ 御神酒用雄ちよう雌ちようの鉄瓶 2 黒椀 1 対 黒盆 2 幕 提灯の台炭等をセト
- ・ とくり、皿、銚子、御神酒乾杯用かわらけ、やかん、鉄瓶、黒腕、盆、等のものを洗う。
- ・ 御神酒
- ・ 神社内掃除（本殿・脇宮・弁財天・拝殿・手水舎・境内・屋根・樋）
- ・ 玉串（宮司：1 本 1 m 位・一般用：25 本 20～30 cm）...龍青会館の裏に生えてある

当日宮司が大小どちらもごへいを取り付けられる

- ・ 拝殿の幕張・燈籠の口ウソクつけ・国旗 2 本を鳥居につける（国旗 2 本を鳥居・拝殿用として取り付ける）
- ・ 提燈の取り付け
- ・ 提灯の台、仮屋にムシロ
- ・ 当番（宿）へ
 - ・ 宿提燈...知新連中・神事中
 - ・ 手提げ提燈一対づつ...知新連中・神事中
- ・ 仮屋に軸 2 本（白鷺の図...右 漁師が鯛を釣る図...左）を掛ける。
漁師が鯛を釣る掛け軸は重要文化財？のため当日の朝つるす（弓が終われば外す）

模写掛け軸を用意しそれをつるす方法も検討する

- ・ 敷きむしろ・竈(かまど)・竹編みの簾・火吹き竹 3 本の用意。
- ・ 座布団・テーブルの準備（社務所北側廊下にある）
- ・ 掃除

神社内の本殿・拝殿・弁財天・手水舎・社務所・境内の掃除
（拭き掃除も・木の葉かきも・ガラス拭きも）

本殿、脇宮さん、弁財天にも簾(スタレ)を取り付ける。

屋根の樋の掃除

式典用小太鼓を準備（社務所流しの奥）にある

龍青会館の掃除と畳敷きおよび火鉢の準備火起こしについては知新連が大祭当日に行う よう申し合わせ（平成 16 年 1 月 11 日）知新連年長に毎年確認のこと

宿用提灯と知新連条則を宿へ

前日（夜）

神饌の餅（鏡餅）の縄結びを行う ... 中老が来宅

七重餅... 1 つ 五重餅... 2 つ ねずみ食い を作る （中老作）

餅くくりよう細縄（在庫確認のこと）当番が用意

大祭当日

・仕事のはじめに神饌ものとくり等に御神酒を注ぐこと。水を入れること。

小皿等には洗米と塩を入れる。

・吹き流しの上に櫛を一本ずつ差す

・コンロに火をおこす。（拝殿火鉢用、社務所火鉢用【ブルーヒーターで代用】火種を残し夜の仮屋用と龍青会館用【知新連が取りに来る】）

・式典始まりの際本殿前灯籠左右に火をつけ、式典が終われば消す。

時刻を知らず... 鐘つき（雲蔵寺の鐘をつく）7 回

午前 8 時... 御供式 9 時... 御神饌式【実際は 10 時前に神饌ものを運ぶ】

10 時... 御楽式 11 時... 御弓式

正午... 太鼓式 午後 1 時... 松明式 5 時... 出仕式

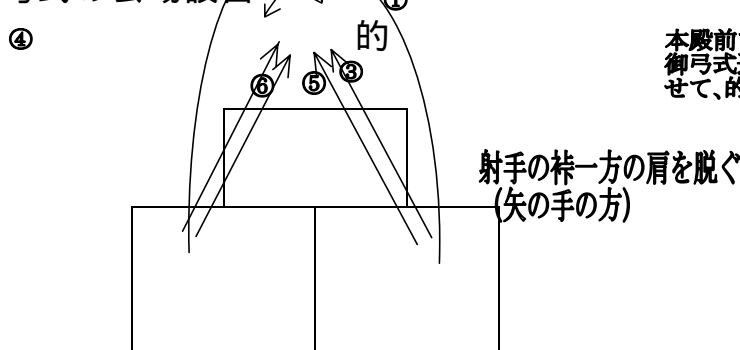
式典は 10 時開始で一連の流れに従って行われる。

拝所番（拝殿）に六曲屏風を建てる。

拝殿に太鼓（小）を準備

来客の接待：昼食は寿司（巻きずしとイナリのパック）

お弓式の会場設営



1 2 灯の灯芯はお弓式後（正午）に点火する。松明が納まったら消す。

松明かきが始まる前に鳥居の国旗を外し、片づける。

拝殿の国旗と幕は夜、拝所番が拝殿に出向いた後、外す。... 拝所番が行う。

手洗いの幕は、終了後外す。

餅は当日の夜まで供えておく。

ただし、夜の机上げ後下げる（他のことと重なるので宮世話に依頼する）

祭礼の準備 持ち物（ふんどし、太鼓バィ、日本手ぬぐい、手松明）火ふき竹は加トの横へ置いておく

午後 5 時 30 分...火起こし（朝の種火を利用し仮屋の竈（加ト）へ運ぶ・灯籠の火つけ暗くなれば ...提灯に火つけ（早く付けると 2 時間用ろうそくのため途中で消える）~~（午後 6 時 00 分）~~（社守への連絡が取れば暗くなった時に付け、途中で消えた場合は社守が新しいろうそくと取り替えてもらえる確認ができればしておく。

暗くなったら... 30 分の間に点火（以前：机下後、入室直前に点火）
夜の式典が終わり次第宮司より本殿前の灯籠より火をもらう

~~（午後 7 時 00 分過ぎ）~~

...種火仮屋へ火つけ（宮司は本殿の灯明よりろうそくで手松明に点火する...机下終了後（祭礼後）宮司は本殿の手前で待機...このことを宮司に朝の式典後に依頼しておく）過去の方法では神事中が仮屋へ入ってから火をもらいにいく（手松明で）

火が出た後、加トの火をしまう。（水の入った 18 L カンを用意しておき消す。軒下へ出しておく）

本殿・脇宮・弁財天・拝殿・手水舎・境内の点検と施錠を行う。

大祭翌日 後始末 （7 時集合）

- ・酒・餅・するめ・昆布等を社務所に整理する
- ・松明の台（6 台）を仮屋へ納める（灰かきの後でも良い）
- ・12 灯の土器の油は容器に戻して置く（火災予防・土器保護）
- ・各箇所の掃除・後始末 写真のとおり
- ・宿提燈と知新連条則を回収する...知新連中・神事中
（過去は神事、知新連の宿の提灯については、中老・年長において）
1 月 10 日に後始末をする
- ・状態により袴をクリーニング
- ・賽銭箱を開け中老に渡す。年長に依頼して了承得ればお願いする。

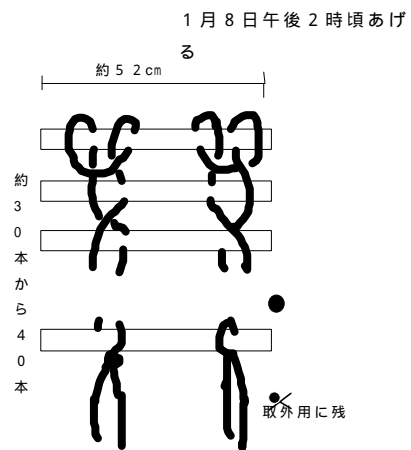
その他

- ・仮屋の竹用縄を代える事
- ・大祭翌日の後始末の際、酒と餅を宿へ運搬の事
- ・花の筒当番札を先送りする...神事年長

招待者 氏子総代責任者に確認

市長 吉身公民館長 市議員 吉身学区長 岡自治会長 立入自治会長 グランドメゾン つがやま荘 J A 近江富士支店長 東レファインケミ加（株） 浮気自治会長 農業組合長 立入が丘小学校 宮司、巫女 等約 16 名程度

神事屯所	大祭当日宿	()	九日汁宿	社務所
知新連中屯所	大祭当日宿	()	九日汁宿	自治会館



当初作成 平成 5 年 1 月佐野兼晴

第 1 回改訂 平成 15 年 3 月佐野兼晴

第 2 回改訂 平成 16 年 3 月佐野兼晴 佐野重樹 井上敬次